

登ってみませんか？ 白山へ 水之上地区の皆さんによって白山登山道が整備されました！

頂上からの
景色は絶妙
景観で！



1 / 標高 793 m の山頂 2 / 林道の入口に設置した登山道マップ
3 / 木を使った階段整備 4 / 草払いで登りやすくなった登山道
5 / 斜面に設置した補助用ロープ



1月～2月にかけて、水之上地区の皆さんや垂水山岳会の皆さんにより、白山登山道が整備されました。これは、地域振興計画の水之上づくりの一環として、白山への登山客を増やそうと、まちづくり交付金を活用して行われたものです。登山道へ続く林道の入口や各合への看板設置、登山しやすいように木や土のうを使った階段やロープの設置、登山道の草払い等が行われました。案内していただいた水之上地区公民館主事の田原さんは、「水之上の皆にとって白山は特別な山です。市内外の皆さんに日常的に登れる山として、親しんでほしいです」と話しました。取材当日に、偶然出会った登山客の方は「3年前にも来たが、格段に登りやすくなった」と驚いていました。ゆっくり登って1時間40分程度で山頂に着きます。頂上の大パノラマをご覧になってはいかがでしょうか。

3月8日、鹿児島県建築士会垂水支部より垂水市観光協会へ、木製ベンチ・テーブルセットの贈呈がありました。これは、令和元年度より整備している旧フェリー前ロータリーの花壇を、より多くの方に楽しんでいただきたいとの思いから贈られたもので、ベンチは建築士会の皆さんが、住宅解体材を再利用して、手作りで作ってくださいました。春がきて、花々が色づいてきました。ベンチに座って、ゆっくり鑑賞してみてはいかがでしょうか。



県建築士会垂水支部から
観光協会へ贈呈